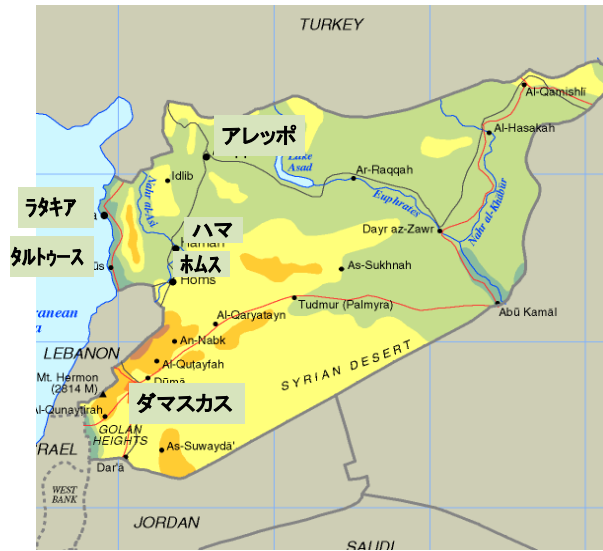


# 最近のシリア情勢



シリアの宗派・民族  
(出典: 2011年7月  
シャルクルアウト紙)

スンナ派アラブ人	}	74%
スンナ派クルド人		
シーア派	}	12%
アラウィ派		
キリスト教徒		
ドルーズ教徒		
その他		1%

## 【基礎データ】

- 人口: 2,044万人 (2010年, 世銀)
- 平均年齢: 22.5才 (2010年予測値, 国連)
- GDP: 591億米ドル (2010年, 世銀)
- 失業率: 8.8% (2010年, シリア中央統計局)
- 貿易額(2011年):  
対日輸出約178億円 (石油加工品等)  
対日輸入約161億円 (一般機械等)

## 【国内情勢】

- 複雑な宗派・民族構成, 長年の圧政の存在, 「アラブの春」などを背景に, 2011年3月中旬からシリア各地で反政府デモが発生。反政府勢力には, 離反兵からなる「自由シリア軍」の他, 一部武装犯罪者グループなども混入, 当局との間で暴力的衝突(ゲリラ戦など)を展開。**20ヶ月以上経過した現在も, 弾圧と暴力が継続し, 各地での戦況は一進一退を続け, 今後の状況は予断を許さない。これまでの死者は全土で4万人以上とも言われる。国外に流出した難民は40万人以上 (UNHCR), 年末には70万人に増加とも。**  
(ブラヒミ国連・アラブ連盟特別代表が仲介努力を行い, 10月末に犠牲祭期間中の停戦を提案するも, 戦闘は止まず。)

## 【反体制派】

- 国内外に複数の反体制グループ(シリア国民評議会(SNC), 離反兵士による「自由シリア軍(FSA)」など)。一枚岩ではなくいずれも受け皿組織として未熟。
- 11月11日, ドーハにおいて新しい統一組織である「シリア国民連合」が設立。

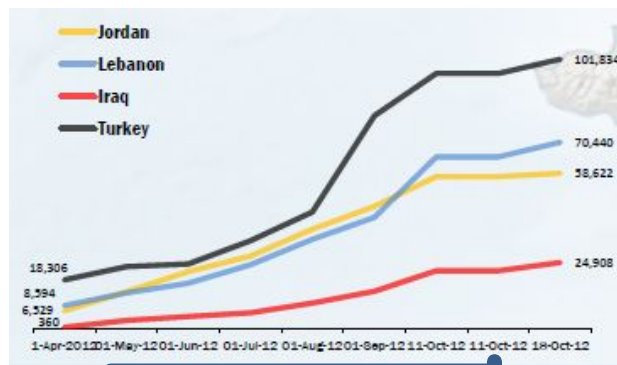
## 【我が国及び欧米各国の対応】

- シリア政府に対して弾圧の即時停止及び改革を強く要請, アサド大統領は道を譲るべきとの声明を発表(我が国も昨年8月に大臣談話を発出)した他, 政府関係者に対する経済制裁措置を実施。(我が国は, 昨年5月に経済協力停止, 政権幹部等の資産凍結等の措置をこれまでに4回実施: 計23個人16団体)。
- **第5回シリア制裁ワーキング・グループ会合を我が国が主催(11月30日, 東京)。**

## 【国連など】

- 安保理が露中の拒否権(三度: 昨年10月, 本年2月, 7月)により動かない中, 有志国によるシリア・フランス会合(閣僚級)が, これまで4度開催(直近は12月12日, マラケシュ)。**人道支援(我が国は, 計1300万ドルの支援), 反体制派支援, 制裁強化, 復興準備などの取組につき協議。**
- アナン国連・アラブ連盟共同特使は, 2月より精力的に仲介活動を行うが, 治安の大幅な悪化, 安保理P5内の対立が解消されず, 8月末の任期満了で辞任(後任にブラヒミ元アルジェリア外相が就任)。4月末より派遣された国連シリア監視団(UNSMIS)(非武装)も, 治安悪化を受け8月に任務終了。

# シリア情勢(近隣諸国の反応・影響など)



急増するシリア難民

## トルコ:シリア難民約13.7万人

- シリア情勢はトルコの南部, 南東部地域の経済に悪影響を与えており, 数十億ドル規模の損害が発生。
- トルコはその対シリア政策のためにイラン, ロシア, イラクとの関係悪化。これらの国からの天然ガス, 原油の供給が停止すればトルコ経済は大混乱に陥る可能性も。
- シリアの混乱に乗じたPKKクルド勢力の伸張や, 国境沿いの衝突事案に危機感。

トルコ

## イラク: シリア難民約6.5万人

- シリアにいたイラク難民数万人のイラクへの帰還に加え, シリア難民も急増。
- 密入国テロリスト対策, イラク帰還難民の支援などのためイラク側の国境管理の増強が必要となっている。
- シリア情勢を巡り, 国境地域に多く居住するクルド人の自治拡大の問題とも相互に影響を与えつつある。

## レバノン:シリア難民約11.4万人

- シリア情勢とレバノン内政は密接に関連。ハリーリ元首相を中心とした親欧米グループと, ヒズボラ等を中心としたシリアのグループ間での緊張関係が高まりつつあり, 一部で衝突も発生。また, 10月, ベイルート市内で爆弾テロ事件が発生。反シリア派の情報部長が殺害。
- 湾岸諸国は, レバノン在住自国民に対する脅威が迫っているとして, レバノンからの退避を指示するなど, 観光業に大打撃。

## ヨルダン:シリア難民約10.2万人

- 大量の難民が脆弱なヨルダン経済を一層悪化させつつあり, また治安への悪影響も憂慮。
- シリア情勢の悪化によりヨルダンの貿易は悪影響を受けており, シリア経由の陸路による輸出は完全停止。
- 冬が到来し, キャンプ内の電気ヒーター使用は既に限界を越えているヨルダン国内の電力供給を逼迫。

※難民数は, 12月12日時点のUNHCR発表の登録数に基づく。(約42万人)